

1                   【日臨技企画】

2  
3 『基準範囲と精度保障施設認証』

4  
5 末吉茂雄（千葉県がんセンター 臨床検査部）

6  
7   **【共用基準範囲】** 臨床化学や血液検査など主要な  
8 臨床検査項目では標準化活動が実を結び、測定値は  
9 国際的にも収束してきている。これに伴い、標準化  
10 された測定での「ものさし」となる多数の基準個体  
11 に基づく基準範囲の設定が急務であったが、各施設  
12 で設定するのは困難であった。そこで、国内におい  
13 て大規模な基準個体に基づく基準範囲の設定につい  
14 て報告のあった日本臨床衛生検査技師会（以下日臨  
15 技）、IFCC 市原プロジェクト、福岡県5病院会から  
16 の報告をもとに日本臨床検査標準協議会(JCCLS)に  
17 において共用基準範囲の設定を試みてきた。

18 その結果、「日本国内においては基準範囲に事実上地  
19 域差がない」ということであった。これは、「全国で  
20 統一的に使える基準範囲が存在する」ことを実証し  
21 たものであり、日臨技では会員施設のみならずこの  
22 共用基準範囲の採用に精力的に取り組む。

23   **【制度保証施設認証】** 各検査室が共用基準範囲も  
24 含め信頼のおける検査データを提供できるようにな  
25 り、積極的に対外から保証されることが望まれるよ  
26 うになってきた。精度管理から制度保証、そしてク  
27 オリティーマネージメントへ時代の要求も移りつつ  
28 ある。このような状況を踏まえ、検査の品質、良質  
29 な検査管理業務を担保するため、日臨技では「認証施  
30 設 1000 施設目標！自施設の検査データの精度を、積  
31 極的に対外的に保証できる体制（外部認証・認定）  
32 づくりが要求されている」として制度保証施設認証  
33 を推進している。千葉県内において取得可能な施設  
34 は 100 施設を超えている。多くの施設からの申請を  
35 お願いするとともに、この認証を有効に活用してい  
36 たい。

37  
38                   連絡先 043-264-5431（内線 3751）

39

1  
2  
3  
4  
5  
6  
7  
8  
9  
10  
11  
12  
13  
14  
15  
16  
17  
18  
19  
20  
21  
22  
23  
24  
25  
26  
27  
28  
29